

九州地区は3社受賞

日測協九州、公共測量
品質管理優秀表彰式

日本測量協会（日測協）
九州支部技術センター（後
藤勝広センター長）は17日、
福岡市博多区のオリエンタ

ルホテル福岡博多ステーションで第20回公共測量品質管理優秀賞の九州地区表彰式を開いた。基準点測量部門でオリエンタアイエヌジ



受賞者らによる記念撮影

ー（長崎市）とプライム技術開発（福岡市博多区）、地図作成部門でパスコ熊本支店（熊本市中央区）が優秀賞を受賞し、日測協の住田英二専務理事から記念の盾などが手渡された。

住田専務理事は「受賞を機に一層研さんを積み、よりの質の良いインフラ作りに貢献してもらいたい」と祝辞を述べた。

オリエンタアイエヌジーの中島靖人社長は「顧客の満足度を追求した結果、賞を頂けたと思うている」と喜びを語った。プライム技術開発の江口浩社長は「社

員の頑張りはもちろん、国土地理院と技術センターの方々の指導に感謝している」と話した。パスコ熊本支店の坂本大介支店長は「働き方改革の中で業務時間の短縮を図りながら品質の向上にチャレンジしている。この賞は励みになる」と述べた。

同賞は公共測量成果検定で特に品質管理が優れていた作業機関を表彰するもの。今回は2023年度に受検した企業の中から全国で基準点測量部門26社、地図部門10社の計36社が選ばれた。